

(一社) 日本建築学会九州支部 5 月新旧支部役員会議事録

日時：2014 年 5 月 24 日 (土) 10:00～11:15

場所：福岡建設会館 7 階 703 会議室

議事に先立ち、新旧支部役員、各支所長、各種委員会委員長の自己紹介がなされた。

I. 本日のスケジュールについて (高巢総務幹事)

別添資料

新旧支部役員会、合同役員会、通常総会、記念講演会 支部事業報告会、建築九州賞表彰式、受賞者講演会、懇親会

今日のスケジュールの説明・確認がなされた。

II. 前回議事録確認

1. 3 月支部役員会議事録 (案) (趙総務幹事作成)
2. 4 月幹事会議事録 (案) (趙総務幹事作成) メールにて送付済み

上記の前回議事録 (案) の確認・承認がなされた。

III. 報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 4 月, 5 月理事会報告 (河野支部長) 資料- 1, 回覧- 1
資料に沿って、報告がなされた。
- (2) 4 月学術推進委員会について (塚学術幹事) 資料- 2
資料に沿って、報告がなされた。
- (3) 2014 年 3 月臨時総会資料について (高巢総務幹事) 回覧- 2
回覧により説明がなされた。
- (4) 2014 年度本部事業計画・収支予算書について (高巢総務幹事) 回覧- 3
回覧により説明がなされた。
- (5) 2014 年副会長・監事候補者選挙の結果について (河野支部長) 資料- 3
資料に沿って、報告がなされた。
- (6) 第 15 期代議員選挙の結果について (高巢総務幹事) 資料- 4
資料に沿って、報告がなされた。
- (7) 理事会代行者の変更連絡 (高巢総務幹事) (高巢幹事から趙幹事に交代) 資料- 5
資料に沿って、報告がなされ (慣例通り、総務幹事 2 年目の趙先生に交代)、承認された。

2. 支部関係報告

- (1) 3 月, 4 月の支部事業報告について (高巢総務幹事) 資料- 6
資料に沿って、報告がなされた。
- (2) 3 月, 4 月の支部会計報告について (阪根会計幹事) 資料- 7
資料に沿って、報告がなされた。
- (3) 2013 年度の支部会計報告について (阪根会計幹事) 資料- 8
資料に沿って、報告がなされた (2013 年度 黒字)。
- (4) 2014 年度支部費等の交付金送金について (阪根会計幹事) 資料- 9
例年通り、送金。
- (5) 2014 年支部常議員選挙結果について (高巢総務幹事) 資料-10

資料に沿って、報告がなされた。

- (6) 2013 年度支部研究発表会収支報告について（鶴崎学術幹事） 資料-11
資料に沿って、報告がなされた。将来的に、すべて CD に移行について検討。
- (7) 事務連絡会議について（伊地知事務員） 資料-12
資料確認。
- (8) その他
- 1) 寄贈図書（高巢総務幹事） 回覧- 4
・災害フォーラム「斜面市街地の自然災害と都市・建築の備え」報告書（支部災害委員会）
 - 2) 「木造建築シンポジウム」のお礼：波佐見町長（高巢総務幹事） 回覧- 5
 - 3) 九州建築選 2013 のお礼 8 通 回覧- 6
 - 4) 各種案内（高巢総務幹事） 資料-13, 回覧- 7
・総会記念講演会「“ふたつのベクトル” -アーキニリング・デザインのゆくえ」／（日本建築構造技術者協会九州支部）
・建設リサイクル法パトロール強化週間の協力依頼／福岡県建築都市部建築指導課
・人権・同和問題に関する研究の推進／福岡県福祉労働部人権・同和対策局調整課
以上、回覧により説明がなされた。

IV. 審議事項

1. 2014 年度九州支部通常総会の議案および資料について 資料-14
 - ・2013 年度事業報告（高巢総務幹事）
資料に沿って、報告がなされた。
 - ・2013 年度収入支出決算報告（阪根会計幹事）
資料に沿って、報告がなされた。
 - ・2014 年度事業計画策定方針（高巢総務幹事）
資料に沿って、説明がなされた。
 - ・2014 年度事業計画（案）（趙総務幹事）
資料に沿って、説明がなされた。
 - ・2014 年度収入支出予算（案）（松石会計幹事）
資料に沿って、説明がなされた。
 - ・委任状の回収状況について（高巢総務幹事）
5/14 現在 14 通 →16 通
総会成立条件：支部正会員数の $1/50 \div 34.8$ (昨年 67.33) （支部正会員数：1,740 名(昨年 2,020 名)）
16 通+24 名出席で総会成立
2. 次期九州支部の役員構成について（高巢総務幹事） 資料-15
 - ・支部各幹事の選任（運営資料 III-1-1：常議員から支部長が每期選定し支部役員会で承認）
 - ・支部監事の選任（運営資料 III-1-1：支部長が選定し支部役員会で承認。）
 - ・支部選挙管理委員会委員の選任（運営資料 III-2-9）
資料に沿って、説明・確認がなされた。なお、支部選挙管理委員会委員については、総務・会計 2 年目幹事が委員をすることになっているが、2014 年度は例外で高巢先生が委員になる。
3. 支所長の交代について（高巢総務幹事） 資料-16
 - ・福岡支所長 竹下輝和（九州大学 教授）→岡田知子（西日本工業大学 教授）2014 年 5 月 1 日～
 - ・大分支所長 佐藤嘉昭（大分大学 教授）→井上正文（大分大学 教授）2014 年 5 月 1 日～
資料に沿って、説明・承認がなされた。なお、沖縄支所長も変更予定であり、後日審議。
4. 2014 年度九州支部研究委員会について（趙総務幹事） 資料-17
 - ・各研究委員会の委員長および委員について（運営資料 III-2-9：支部長が毎年委嘱）
構造委員会委員長・津田恵吾（北九州市立大学 教授）→ 井上正文（大分大学 教授）

- 資料に沿って、説明・承認がなされた。
5. 2014 年度支部共通事業設計競技の支部審査員の交替について（鶴崎学術幹事） 資料-18
 ・吉田寛史（竹中工務店）→ 大谷直己（オオタニナオミアーキテクトラボ）
 資料に沿って、説明・承認がなされた（幹事会推薦）。
6. 九州支部運営資料の更新について（趙総務幹事） 資料-19, 回覧- 7
 ・事業日程と役割分担表
 資料・回覧に沿って、説明・確認がなされた。
7. 司法支援建築会議の九州支部立ち上げについて（河野支部長）
 最近、建築紛争に対する司法支援の要請が増え、河村博先生（九州産業大学元教授）を中心として司法支援会議九州支部の設置が検討されている。九州支部は事務職員や実務経験者が少ないこともあるが、できるだけ協力的に対応したい（今後、九州支部設置要請文書が上がれば、役員会で審議を進める）
8. 2014 年度第 54 回日本建築学会九州支部研究発表会について（趙総務幹事）
 ・開催日：2015 年 3 月 1 日（日）
 ・担当校・会場校：熊本県立大学（会場 確認済み）
 説明・確認がなされた。なお、熊本支所長の伊藤先生から近隣大学の協力要請があった。
9. 建築九州賞（作品賞）について（堺学術幹事，志賀作品賞運営協議会幹事） 資料-20
 ・2015 年度九州建築作品発表会／第 2 次選考の開催場所について
 資料に沿って、説明がなされた。なお、2015 年度の開催場所については大分支所で対応することになっているが、それ以降の開催場所は支所持ち回り等を含め審議していきたい。
10. 2014 年度建築文化事業・建築文化週間計画書提出版について（田中常議員、趙総務幹事） 資料-21
 「長崎港の近代化産業遺産 ウォッチング」
 ・開催日：平成 26 年 10 月 24 日（金）
 ・主催：日本建築学会九州支部長崎支所、長崎総合科学大学環境・建築学部建築学科
 ・後援：長崎県、長崎市、長崎県建築士会ほか
 資料に沿って、説明・確認がなされた。
11. 災害委員会からの「2014 年度支部企画」の募集について（高巢総務幹事） 資料-22
 ・支部災害委員会から 1 件申請済み（福岡西方沖地震 10 周年記念市民シンポジウムの実施）
 ・沖縄支所から 1 件申請済み（木の建物は台風やシロアリに弱いのか講演会の実施）
 資料に沿って、報告がなされた。
12. 会費長期滞納者について（高巢総務幹事） 資料-23
 資料に沿って、説明がなされた。なお、役員に対して、滞納者について退会・留任等の説明をしてほしい旨の依頼があった。
13. 北九州市立八幡図書館「北九州市立八幡市民会館」の保存要望書提出（河野支部長） 資料-24
 ・支部長名で提出済み，会長名での提出予定
 資料に沿って、報告がなされた。
14. 会員情報利用依頼書について（高巢総務幹事） 資料-25
 本部へ依頼すると、支部会員にメール配信ができ、今回の総会開催案内も依頼。
15. 支部事務所の賃貸借契約更新について（高巢総務幹事） 資料-26
 継続賃貸が承認された。
16. 後援依頼について（1 件）（高巢総務幹事） 資料-27
 ・地盤工学会九州支部講演会 【60 年間の経験を語る ～くい打ち名人の匠技～】
 資料に沿って、報告がなされた（事後承認）。

IV. 次回会議日程

1. 6 月幹事会

日時：2014年6月16日（月） 14：00 ～

（昨年度開催日 2013年6月17日）

※場所：九州支部事務局会議室

2. 7月支部役員会

日時：2014年7月29日（火） 13：30 ～

（昨年度開催日 2013年8月1日）

※場所：未定

上記の開催日時が可決された。